

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年01月09日

計画の名称	安全・安心で魅力的な総合運動公園を目指す瑞穂公園整備計画													
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度（５年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	名古屋市													
計画の目標	瑞穂公園は、名古屋市地域防災計画で広域避難地として位置づけられるとともに、総合運動公園として整備されてきた。昭和16年に陸上競技場を開場したのを始め、現在では、市民の心身の健全な発達と市民生活の充実を図るため、ラグビー場、野球場、屋内外プール、体育館等を備え、広く市民に親しまれている。 瑞穂公園を市民がより安全・安心に利用できる公園とすることにより、多くの市民の利用に供する公園を目指すとともに、既存施設の改修をし、大会を積極的に誘致することで、にぎわいを創出することにより、スポーツを核とした地域の活性化を目指している。また、広域避難場所として、災害時に市民がより安全安心に避難できる公園を目指している。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		300	A	300	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初	R9末	R11末
1	瑞穂公園有料施設（改築する陸上競技場を除く）利用者数を、年間989千人（R5）から年間1,048千人（R11）に増加 公園有料施設（陸上競技場を除く）利用者数を統計により把握する。	989千人/年	1019千人/年	1048千人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	名古屋市	直接	名古屋市	-	-	都市公園事業（瑞穂公園）	再整備 24.3ha	名古屋市	■	■	■	■	■	300	2.42	策定済	
												小計						300		
											合計						300			